

第 10 回全国小学生フェンシング選手権大会 要 項 (2025 年 2 月再開催)

スポーツくじ



JAPAN ●

主 催 (公社)日本フェンシング協会
主 管 静岡県フェンシング協会

実施要項

1. 主催 (公社)日本フェンシング協会
2. 主管 静岡県フェンシング協会
3. 協賛 未定
4. 期日 令和7年2月23日(日)～2月24日(月・祝)
5. 会場 静岡県沼津プラザヴェルデ
〒410-0801
静岡県沼津市大手町1-1-4
JR沼津駅北口・徒歩5分
6. 競技種目 小学3・4年生の部 男子／女子 フルーレ個人戦
小学5・6年生の部 男子／女子 フルーレ個人戦
小学5・6年生の部 男子／女子 エペ・サーブル個人戦
※小学5・6年生出場者は、フルーレ+エペまたはサーブルどちらか、2種目の参加が可能です。
7. 日程 (概略) ※状況により入場時間を変更する場合がある。

2月23日(日) 【競技種目】小学5・6年男子フルーレ・小学5・6年女子エペ、サーブル 小学3・4年男子フルーレ	
8:30	体育館会場 コール受付開始
9:00～9:10	DT会議
9:15～9:30	審判会議
9:20	選手受付最終コール ※最終コール以降の受付は認めない
10:00	試合開始 ※予選プールから決勝まで

2月24日(月・祝) 【競技種目】小学5・6年女子フルーレ・小学5・6年男子エペ、サーブル 小学3・4年女子フルーレ	
8:30	体育館開場 コール受付開始
9:00～9:10	DT会議
9:15～9:30	審判会議
9:20	選手受付最終コール ※最終コール以降の受付は認めない
10:00	試合開始 ※予選プールから決勝まで

8. 参加資格

- 1) 全ての参加選手・ベンチ入り監督は2024年度(公社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。
ベンチ入り監督は、18歳以上(高校生を除く)とし、日本フェンシング協会登録証を携行する。
帯同監督・コーチは事前に申請を行うこと。アリーナ内には登録した選手・コーチ・監督以外は入れません。
[第10回全国小学生大会監督・コーチ入場申請書 \(google.com\)](#)
- 2) 全ての参加選手は、保護者および支部協会長の承認を得た小学生とする。
- 3) 海外からの参加は1ヵ国各種目男女別8人以内まで認める。当該国に登録済み書類を持参する。
- 4) 小学5・6年男女フルーレ個人戦は、以下のいずれかの資格を得たものが参加できる。
 - ① 第25回東日本少年大会及び第62回中日本フェンシング選手権大会の入賞者8名(フルーレ)
※入賞者に4年生以下、外国人選手および辞退者がいても繰り上げない。
※両大会においてベスト8入賞者が重複入賞および棄権した場合等でも繰り上げは行わない。

各ブロックは次表の人数以内の選手に、予選会または推薦等により参加資格を付与するものとする。

ブロック名	2024年度ブロック推薦者数(フルーレ)
	男子・女子
北海道	1人

東北	3人
関東	13人
北信越	3人
東海	4人
近畿	4人
中国	3人
四国	1人
九州	3人
計	35人

- ② 各都道府県支部における出場資格
各支部は、2024年7月20日時点の当該クラス(小学5・6年フルーレの部)の各支部登録者数の30%(切り上げ)以内の選手(日本フェンシング協会ホームページに各支部の登録者の30%相当の人数を掲載する)に、予選競技会または推薦等により参加資格を付与するものとする。
- ③ (公社)日本フェンシング協会は開催県(静岡県)及び当初開催予定の鹿児島県に5名の参加資格を付与する。
- ④ 小学5・6年エペ・サーブル、小学3・4年フルーレの部については、参加人数制限を設けない。

9. 参加費 個人戦 1種目5,000円
※振込手数料は参加者負担とする。

10. 参加申込 Web登録による参加申込み

- 1) 申込期間 **2025年1月21日(火)～2月1日(土)**
- 2) Web登録による参加申込みは下記リンク先より申込み手続きをすること
<http://fencingsystem.jp/fes/>
- 3) 注意事項
 - ① 申込開始期日(1/21)以前での申込はできない。
 - ② 大会申込み期日を過ぎてのエントリーは大会出場料の**3**倍の金額を支払えば認める。但し、**2月7日(金)**までとする。支払いは大会前日までに行うこと。
※プログラム名簿に掲載が間に合わない場合があることをご承知おきください。
 - ③ 事前に協会登録を済ませた選手のみ申込み可能。
 - ④ Web入力は、確認の上、完了させること。
自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにて連絡すること
 - ⑤ 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照のこと。
<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>
 - ⑥ WEB参加申込後、出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、(公社)日本フェンシング協会 事務局に対し文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。
 - ⑦ 大会不参加の場合であっても、申込後はいかなる理由でも大会参加費は支払うこと。なお、大会が中止になった場合は手数料(千円)を差し引いて返却する。

11. 表彰

優勝者に賞状・優勝杯・メダルを、2～3位に賞状・メダルを、5～8位に賞状を授与する。
本大会の小学5年・6年生の部フルーレ上位8名まで、エペ・サーブル各上位4名までの入賞者は、(公社)日本フェンシング協会が主催する海外派遣事業の候補選手として推薦する。海外派遣が困難な場合は、国内合宿とすることもある。

12. 競技規則

- 1) FIE 競技規則第1編第4章 選手の用具(武器―用具―衣服)
「選手の責務t20-1 選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。
- 2) ルール・審判委員会

2018年9月6日付け「[胸部保護具他に関する規則適用について](#)」に準ずる。
 2019年9月10日「[電気サーブル用グローブに関する規定について](#)」に準ずる。
 2023年1月20日付け「[対戦無意欲\(ノン・コンバティビデ\)の適用について](#)」は適用しない。
 2024年01月22日付け「[FIE 用具規定\(m\)の変更に伴う 大会の適用について\(改訂\)](#)」に準ずる。
 「[2024年度全国小学生大会・全国中学生大会の用具規定](#)」を適用する。

<ul style="list-style-type: none"> ・350Nマスクも使用可。二重ベルト付きマスクを着用する。二重ベルト無しは使用できない。 フルーレはメタルビブ付きマスクを着用する。 ・FIE 公認マーク付き 800N 胸当てを着用する。 ・350N 以上のユニフォームを着用する。 ・5号剣以下を使用すること。3・4年は3号剣以下を使用する。 ブレードはFIE 公認でなくても使用できる。 ・ボディコードは透明プラグのものを使用する。 ・エペ剣ソケットはワイヤーの通り道が2穴でなくても使用できる。 ・サーブルグローブは新ルールグローブまたはグローブ+カフを着用する。 <p>※全種目プラスチック製チェストプロテクターを使用できる。 <u>女子フルーレはソフトカバー着用を推奨する。</u> <u>男子は全種目でチェストプロテクターは任意とする。</u></p>

3) 試合方法

小学3・4年生 フルーレ個人戦 男女	<ul style="list-style-type: none"> ・プール戦とトーナメント方式で行う。 ・プール戦は5本先取とする。 ・トーナメント戦は3分間2セットの8本先取とする。 ・3位決定戦は行わない。
小学5・6年生 フルーレ個人戦 男女 エペ個人戦 男女 サーブル個人戦 男女	<ul style="list-style-type: none"> ・プール戦とトーナメント方式で行う。 ・プール戦は5本先取とする。 ・トーナメント戦は3分間2セットの10本先取とする。 ・3位決定戦は行わない。

※シード順および組合せは、主催者において実施する。

※参加者数により、試合方法を変更する場合がある。

4) 安全管理

- ① 参加者は競技会の全般における安全管理については、特に留意して臨むこと。
- ② 各選手には主催者が競技会における傷害保険に加入するが、各選手は事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。
- ③ コーチ等がベスト型プロテクターでレッスンを取る際には、ユニフォーム等を着用して行うこと。但し、半袖付きプロテクターでのレッスンはこの限りではない。
- ④ 試合中のケガ等についての責任は主催者では負いかねることを了承の上申し込むこと。

5) その他

- ① ゼッケンを図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるように記入し、同一校、クラブに同姓の選手がいる場合は識別できるまで名をつける。付けていない場合はイエローカードを付加する。

ゼッケン	姓 名
	学校又はクラブ名

- ② 参加選手は、大会における参加選手の写真及びデジタルデータについて、FJE または FJE が使用を許可した先が使用することを、了承するものとする。